

美しいかりし 明治への旅

「外から見る／外へ見せる」

2021年

9月7日(火) -

10月31日(日)

○開館時間 午前9時30分～午後5時
8時まで開館)※入館は閉館の30分前まで
○休館日 月曜日、9月21日火。
*ただし9月20日(月・祝)は開館
○主催
京都国立近代美術館 毎日新聞社、NHK京都放送局
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休館日・開館時間は
変更となる場合があります。ご来館前に当館ホームページなど
で最新情報をご確認ください。

京都国立
近代美術館

【岡崎公園内】

The National Museum of Modern Art, Kyoto

日本の風景 発見された Japanese Landscapes Discovered: Views from and for the Outside World



大木浩郎吉「社殿を歩く少女」個人蔵



日本の近代の始まりの時代である「明治」は、1868年から1912年までの約44年間で、その開始から既に150年を超える終了から110年を数えます。この展覧会は、明治という時代を、当時の油彩画・水彩画を通して、そしてそこに描かれた風景・風俗を通して旅してみようとするものです。

た日本も、西洋諸国からさまざまな文物や人々を迎えて、一大変革を経験しました。もちろん美術も例外ではありませんでした。西洋式の画法で制作された当時の絵画にはむしろ変わることのなかつた日本の風景や風俗が、失われる前の姿で記録されたという面もありました。特に西洋から日本へ来た画家たちは、西洋とは異なる日本の文化や自然に興味を抱き、その様子や印象を絵にしました。日本人の画家たちもまた西洋人から学んだ画法で、自分たちの生活や環境を盛んに描きました。それは西洋の画法とともに西洋人の「眼」を学ぼうとした日本人たちの自己の再発見でもあったのかかもしれません。この展覧会では明治の日本を描いた当時の油彩画・水彩画をご覧いただけますが、これらは一人の美術コレクターが英国をはじめ海外において発見し、収集したもので、こうして日本へ帰郷した作品を通して、当時の内外の画家たちが発見した日本の姿を見ることは、現代の私たちにとっても、失われた自己の再発見になることでしょう。

イベントにつきましては当館ホームページをご確認ください。

観覧料：一般1200（1000）円 大学生500（400）円

*内は20名以上の団体および夜間割引（金曜、土曜午後5時以降

*高校生以下、心身および時間に障りのある方とその付添者は無料要証明 *本料金でコレクション展もご覧いただけます

新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館・開館時間は変更となる場合があります。

ご来館前に当館ホームページなどで最新情報をご確認ください。

あ の 頃 、
あ の 日 の 、
ニ ツ ボ ン 。



京都国立近代美術館

【岡崎公園内】

〒606-8344 京都市左京区岡崎円勝寺町
電話: 075-761-4111

ホームページ: <https://www.momak.go.jp/>



神宮丸太町駅		平安神宮	
冷泉通	美術見 覧器	ロームシアター京都	P 岡崎公園 駐車場
御池通		みやこめっせ 京都国立 近代美術館	二条通 京都市 動物園
三条駅 地下鉄三条京阪駅		地下鉄東山駅	仁王門通
川端通	東大路通	神宮道	岡崎通

